

# フレンドリー

F R I E N D L Y



## オーストラリア訪問



オーストラリアの  
豊かな自然を生きる動物たち



グレンアイラ市庁舎



▲コアラ



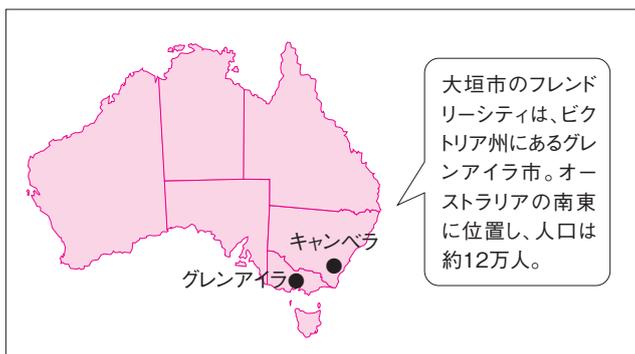
▲ウオンバット



▲カンガルー



▲エミュー



大垣市のフレンドリーシティは、ビクトリア州にあるグレンアイラ市。オーストラリアの南東に位置し、人口は約12万人。

### ！オーストラリアクイズ！

- Q1.オーストラリアでは、車は右側通行？左側通行？  
a.右側通行 b.左側通行
- Q2.オーストラリアのお札は何でできている？  
a.紙 b.木 c.プラスチック
- Q3.オーストラリアの学校では、休み時間何をやる？  
a.そうじをする  
b.おやつを食べる  
c.ラグビーをする

Q4.大垣市の6分の1の面積を持つグレンアイラ市。  
市内に緑地や公園はいくつある？  
a.17 b.35 c.68

Q5.グレンアイラ市のあるビクトリア州の別名は？  
a.サンシャインステート  
b.ガーデンステート  
c.アップルアイランド

(答えはp.2を見てね！！)

No.76

2013

MARCH

# 第4回 大垣市小・中学生オーストラリア・グレンアイラ市研修派遣

## 日程表

- 8/21 オーストラリアへ出発!
- 8/22 表敬訪問、歓迎レセプション、市内見学  
ホストファミリーと対面
- 8/23 ベントレー中学・高等学校訪問
- 8/24 コーフィールド小学校訪問、メルボルン見学
- 8/25 ホストファミリープログラム
- 8/26 ホストファミリープログラム
- 8/27 ホストファミリーとお別れ、シドニー見学
- 8/28 帰国 家族が待つ大垣へ



▲シドニー市内にて。後方の橋は、ハーバーブリッジ。

## 表敬訪問・歓迎レセプション



山本 玲  
(愛知淑徳中学校2年)

グレンアイラ市役所にて、市長からあいさつを受け、グレンライラのみなさんからあたたかい歓迎を受けました。私たちは、今までの事前研修でたくさん練習してきたSMAPの「世界に一つだけの花」を手話付きで歌いました!

世界にひとつだけの花〜な♪



▲手話で歌いました♪



▲小川市長、田中理事長のメッセージをお渡しました。



19世紀を代表する建築物。

市役所内で食事をとったあと、楽しみにしていた市内見学に出かけました。最初にラバッサハウスを訪れました。メルボルンの中でも特に古い洋館で、ナショナルトラストにも登録されていて、今でもなお保護されているそうです。



新井 亮介  
(西部中学校2年)

## 市内見学(ラバッサハウス)

## メルボルン見学(スカイデッキ・水族館)



山崎 二葉  
(北小学校6年)

ユーレカ・スカイデッキ88は、南半球で最も高い展望台です。わずか40秒で1階から88階に到着する、南半球で最も速いエレベーターがあります。

また、メルボルン水族館では、見たことのない魚がたくさんいました! トンネルもあり、魚の泳いでいる姿がいろんな角度から見られました。ペンギンがかわいかったです。



## シドニー見学(オペラハウス)



日比野 阿美  
(西中学校2年)

シドニーにあるオペラハウスは、20世紀を代表する建築物として2007年に世界遺産に登録されました。建築家であり、この建物の設計者であるヨーン・ウッツォンは、「建物だが、まるで生きているかのような建物」をイメージして設計したそうです。確かに、オペラハウスはふつうの建物とは違って、独特な形をしています。見る場所や角度によってもまた形が変わって、いろいろな顔を持つ建物だと思いました。





## ベントレー中学・高等学校訪問



廣田 怜奈  
(西部中学校3年)

初めて学校を見たときに、日本との違いがたくさんあり、とても興味がわきました。1、2時間目は日本語の授業でした。様子を見てみると、みんな一生懸命に学んでいるし、助け合って勉強していました。また、挙手発言が活発でびっくりすることが多かったです。休み時間は、お母さんからもらったリンゴとブルーベリーケーキを食べました!



## コーフィールド小学校訪問



鍵本 なつみ  
(中川小学校6年)

コーフィールド小学校では、6年生の子たちが日本の歌を歌ってくれました。とてもうれしかったです。また、わたしたち派遣団も日本の歌やけん玉、習字などを披露しました。みなさん興味深く見ていました。コーフィールド小学校を出る時に、6年生のみなさんは最後まで見送っていただきました。心のあたたかい小学校でした。



## ホームステイ



岡田 美沙  
(東小学校6年)

ホストファミリーから、「オーストラリアで何かしたいことはないですか?」と聞かれたことから、動物園へ行くことになりました。動物園には、日本では見られないような動物がたくさんいて、とても面白かったです。

途中で、お昼ご飯を食べましたが、スナック菓子や果物でした。食習慣のちがいなのかと思いましたが、美味しかったです。



濱田 翔太  
(興文小学校6年)

ホームステイ先では、伝えたいことは、身ぶり手ぶりや、紙に書いたりして伝えました。英語も使いましたが、身ぶり手ぶりで伝えたものの方が多かったです。でも、最終的に、家族に伝えたいことをほとんど伝えることができてうれしかったです。

僕は、このホームステイを通して、家族との絆がとても大切なことをあらためて思いました。言葉はあまり通じなくても一生懸命伝えようと思えばいいのだと思いました。

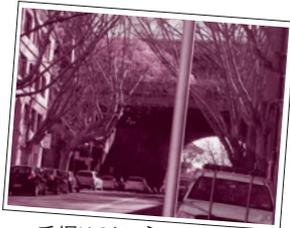


## シドニー見学(ロックス)



高橋 萌  
(日新小学校6年)

ロックスは昔、アーサーフィリップという人が、たくさんの兵士や囚人をつれて訪れた地です。ロックスの歴史がシドニーの歴史というほど、古い歴史がたくさんあります。有名なのは、アーガイルカットというトンネルです。このトンネルは、囚人がノミとハンマーで作ったものです。



▲手掘りのトンネル  
アーガイルカット。

◀ロックスは、イギリスの流刑地として、1788年に囚人、兵士、その家族を乗せた最初の移民船がイギリスから到着し、ここからシドニーが始まったと言われる歴史的エリアです。



▲アーサーフィリップがイギリスから移住した際、ホームシックにかかってしまった夫人のために造ったと言われる砂岩でできたイス。

表紙のオーストラリアクイズの答え  
Q1:b. Q2:c. Q3:b. Q4:c. Q5:b.



団長  
大野上 喜雄  
(青壘小学校長)

5日間の交流で、ホストファミリーと別れる時には抱き合っただけ涙を流す姿が見られ、感動する日々を送ったように思いました。「絶対に海外に留学するぞ!」と新しい目的を見つけるなど、一生の中の最高の経験をする事ができたと思います。そして、これで終わりではなく、この経験をどう生かしていくか、どうつなげていくかが大切なのだと思います。

今回の研修では、私たち派遣団のスローガンにもあったように、両市のよさを学んだり伝えたりして、友好をさらに深めることができたのではないかと思います。

団員同士の絆もかけがえのないものとなりました。この研修で得たことを宝として、私達団員一人一人、学んできたことを発信したり、学校生活に生かしたりしていきます。



総務兼通訳  
他田 美穂  
(小野小学校教諭)

# 平成24年度 事業報告 ～1年を振り返って～

## 【年間行事】

### ＊外国人市民の日本語学習支援

- ・ボランティアによるマンツーマンでの日本語学習支援  
毎日（休館日を除く）
- ・日本語教室 <大垣市受託事業>  
1期：5月～7月【全10回】、2期：10月～12月【全10回】
- ・おしゃべりルームの開設  
毎週日曜日

### ＊外国人市民のための相談窓口の設置

中国語、英語、ポルトガル語

### ＊外国人市民のための和服体験

毎月2回、日曜日

### ＊ブラジル人等子弟日本語学習支援事業

- ・外国人児童・生徒放課後学習支援教室（まちづくりプラザにて）
- ・日本語指導者講師派遣（HIRO学園への派遣）

### ＊民間国際交流助成事業

### ＊海外紹介・協会事業記録写真等の展示

### ＊広報事業

- ・機関誌「フレンドリー」発行  
9月、3月の2回発行
- ・ホームページによる広報：随時更新

### ＊ドイツ・シュツットガルト市学生訪問団受入

4/3～4/11 訪問団：高校生13名、引率者2名



マンツーマンでの日本語学習支援



日本語教室



和服体験

春  
SPRING

### ＊世界の文化・料理紹介講座「中国の若者は今！」

7/16 講師：龔 超（岐阜県国際交流センター 国際交流員）  
参加者：18名

### ＊ドイツ・シュツットガルト市中学生研修派遣

7/24～7/31 派遣団：中学生8名、引率者2名

### ＊中国・邯鄲市学生訪問団受入

8/1～8/9 訪問団：中学生9名、引率者3名

### ＊オーストラリア・グレンアイラ市小中学生研修派遣

8/21～8/28 派遣団：小学生5名、中学生4名、引率者2名

### ＊外国人市民のための浴衣着付け体験

8/23、8/24 参加者：計26名

### ＊行政書士による行政手続き相談会

<岐阜県国際交流センター助成事業>  
8月～3月、毎月第1日曜日



世界の文化・料理紹介講座



浴衣着付け体験

夏  
SUMMER

# 秋 AUTUMN

- ＊外国人市民のための日本家庭料理講座  
9/15 参加者:5名(2カ国)
- ＊日本語指導ボランティア養成講座  
10/4～11/1【全5回】 受講者:38名  
講師:加藤 由紀子氏(岐阜経済大学准教授)
- ＊英語基礎会話講座  
10/5～11/23【全8回】 受講者:30名  
講師:山本 悦子氏(英語・知育サークル主宰)
- ＊神輿体験 in十万石ふる里まつり  
10/7 参加者:23名(5カ国)
- ＊外国人市民の日本語学習支援  
・日本語学習者のスピーチ発表会  
10/14 発表者:7名
- ＊フランス語基礎会話講座  
10/18～12/6【全8回】 受講者:15名  
講師:西部 美里氏(フランス語通訳)
- ＊ドイツ・オーストラリア研修派遣団員の報告会  
10/27 参加者:40名
- ＊海外事情紹介事業「知られざる国・オマーン」  
11/11 参加者:30名  
講師:水野 智裕氏  
(岐阜県国際戦略推進課主査、元在オマーン日本国大使館書記官)  
水谷 哲也氏(大垣市出身、ファッションデザイナー)



日本家庭料理講座



ドイツ・オーストラリア研修派遣団員の報告会



海外事情紹介講座

- ＊ドイツ語基礎会話講座  
1/17～3/7【全8回】 受講者:13名  
講師:山田 善久氏(岐阜経済大学教授)
- ＊ボランティア経験者のための日本語教授法講座  
1/18～2/15【全5回】 受講者:27名  
講師:加藤 由紀子氏(岐阜経済大学准教授)
- ＊ハングル基礎会話講座  
1/21～3/18【全8回】 受講者:29名  
講師:兪 瑞香氏(韓国語講師)
- ＊外国人市民の日本語学習支援  
・就学前児童の日本語学習指導教室<大垣市受託事業>  
1月～3月
- ＊外国人市民のための文化体験講座「エンジョイ ニッポン」  
2/3 参加者:19名
- ＊海外の歌や遊びのふれあいひろば  
<スイトピア子どもまつり参加事業>  
2/16、2/17
- ＊小牧市国際交流協会ボランティアとの意見交換会  
2/24 参加者:ボランティアグループリーダー他 22名  
小牧市国際交流協会ボランティア他 21名
- ＊通訳ボランティア(災害時)講座  
3/10  
講師:土井 佳彦氏  
(特定非営利活動法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事)
- ＊ボランティアの集い  
3/23

# 冬 WINTER



外国人市民のための文化体験講座  
「エンジョイ ニッポン」



海外の歌や遊びのふれあいひろば



ボランティアの集い(昨年度の様子)

## ガーナでの2年間を振り返って

青年海外協力隊 22年度2次隊  
保健師 金指 愛子

ガーナの小学校に保健室を作る。一般的な医療関係の設備もまだまだ不十分なのに、そんなことができるの?と大きな不安を抱えたまま協力隊生活がスタートしました。

私が住んでいたところはガーナの首都(アクラ)から約100km、川と海がすぐそば

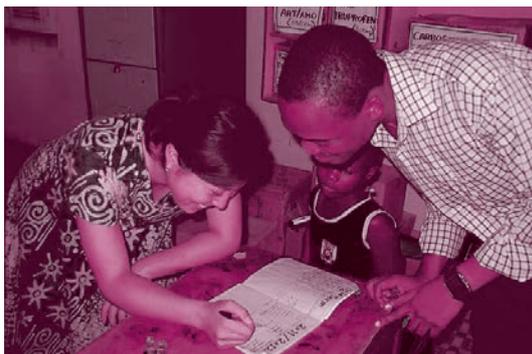


捕れた魚を仕分けする村人たち

にあるアダフォアという所です。村の人たちの主な仕事は漁業です。小さな船で沖に出たり、みんなで地引網を引っ張ったりして漁を行います。村の中ではヤギ、ひつじ、にわとりが自由に歩き回っています。電気や水道は一応あるのですが、停電・断水はしょっちゅうでした。日本とは大きく異なる生活で戸惑うことも多かったです。近所の人や職場の同僚が、井戸水の汲み方や洗濯のコツ、ガーナ料理のつくり方や市場での買物の方法など、親切に教えてくれたおかげで、苦勞しながらも楽しんで生活することができました。

私が保健室を整備することになった小学校は目の前が海で、校庭が砂浜でヤシの木がたくさん生えています。保健室の建物自体は既に作られていましたが、村の診療所として使われていたため、保健室としての機能はほとんどありませんでした。

まずは児童に保健室の存在を知ってもらい、来室した児童・生徒の記録をつけることから始めました。薬もほとんどなく、病気やケガの手当も十分にできないこと



保健室にて、記録の書き方を説明

### 金指 愛子

・損斐郡損斐川町出身  
・平成22年9月～  
平成24年9月まで  
保健師としてガーナへ  
派遣。  
学校保健活動に従事。



職場の同僚と

も多かったですが、それでも記録だけはつけて、学期ごとに校長先生と教育事務所にレポートを提出するようにしました。



ケガの手当をする児童

活動を始めてから半年経つ頃には、保健室の役割・必要性を少しずつわかってもらえるようになり、学校で集めたお金で薬等を買ってもらえるようになりました。

さらに、私が帰国したあとも保健室の機能を維持していけるように、小学校の児童に協力してもらいました。具体的には、保健室の利用方法、来室記録の書き方、簡単なケガ・病気の対応方法などを一緒に行うことで覚えてもらいました。ガーナの子どもたちは大人の手伝いを当たり前にするし、兄弟や近所の子ども同士で面倒を見たりするのともとても上手です。上級生が下級生に保健室の使い方を説明したり、低学年の子を優しく手当する姿を見ると本当に嬉しかったです。

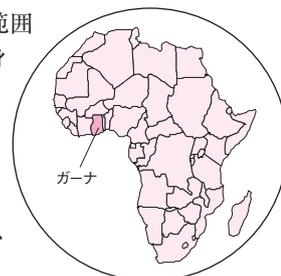
一方で、診療所の看護師にも薬の管理や、けがの手当の補助などの協力をお願いしたり、歯磨きや手洗い指導などの健康教育も一緒に実施してもらったりしました。学校の先生だけでなく、児童や看護師の協力もあって、徐々に保健室が出来上がっていきました。

言葉も生活環境も価値観も異なる人たちと一緒に、何かを作るということは本当に大変で、もう嫌だ!と思ったこともあり。たとえ自分がいいと思っても、ガーナ人が受け入れてくれなかったり、継続できなかったりしたら意味がありません。

彼らにできることを出来る範囲で、そしてなにより彼ら自身で継続していける方法が大切なのだ学びました。日本とはかなり異なるけれど、ガーナらしい保健室が出来たのではないかと思います。



応急手当の方法を示すポスター



ガーナ

## アルゼンチン ARGENTINA

### 優雅な街 ブエノスアイレス

Graceful City: Buenos Aires

Irene Gashu (イレーネ 賀集)

ブエノスアイレス生まれ。アルゼンチン共和国弁護士、慶応義塾大学大学院法学研究科博士課程修了、バブアニューギニア大学大学院法学博士課程在学中。写真家。社団法人 日本アルゼンチン協会 理事、NPO法人 日本・バブアニューギニア協会 理事。1985年に一眼レフカメラを購入して以来、愛機とともに86ヶ国訪問。大垣市在住。



アルゼンチンというと「タンゴ」とか「サッカー」のイメージが強いです。しかし、私にとってはおしゃれでエレガントで、文化活動の盛んな国です。

Argentina is known for its tango and its soccer, but for me it is a stylish and elegant country with a lot of cultural activities.



Photo by Irene Gashu

7月9日大通りは世界一道路幅の広い通りです。

9 de julio Avenue is the widest avenue in the world.



Photo by Irene Gashu

「テロ」アルゼンチンのパンパ(草原)で良く見かける鳥です。

The "Tero" is a bird that can often be seen in the Pampas of Argentina.



Photo by Irene Gashu

プラネタリウム アルゼンチンは隕石でも有名です。驚いたことに大垣市スイトピアセンターのプラネタリウムにもアルゼンチンからの隕石が常設展示されています。

The Planetarium. Argentina is also famous for its meteorites. I was surprised to see that there is a meteorite from Argentina exhibited in the Permanent Exhibition of the Planetarium of Ogaki Suitopia Center.



Photo by Irene Gashu

カバナビルは1936年に作られた南米最初の高層ビルです。

Kavanagh Building, the first skyscraper made in South America, inaugurated in 1936.



Photo by Irene Gashu

マジェスティック・ホテルのロビー。南米一の高級ホテルでした。今は閉鎖されています。

Lobby of Majestic Hotel. It was the most luxurious hotel in South America. Now, it is closed.



Photo by Irene Gashu

ネレイダスの泉は先駆的なアルゼンチン女性彫刻家ローラ・モラが110年前に制作した彫刻です。

Nereids Fountain made by the pioneer Argentinian female sculptor, Lola Mora, 110 years ago.



Photo by Irene Gashu

アサード アルゼンチンの1人あたりの牛肉消費量は世界一。アサード(炭火を使ったバーベキュー)はアルゼンチンの伝統的料理です。

Argentina is number 1 in the world in the consumption per person of beef. "Asado" (a barbecue using coal) is a traditional dish of Argentina.



Photo by Irene Gashu

エビータ ミュージアム アルゼンチンで最も有名なファーストレディー、エバ・ペロンを記念して設立された博物館です。

Evita Museum is dedicated to Eva Perón, the most famous Argentinian First Lady.

# 平成25年度 実施予定事業

## 【フレンドリーシティ派遣・受入事業】

- ＊大垣市小・中学生研修派遣(中国・邯鄲市)(8月)
- ＊大垣市中学生研修派遣(ベルギー・ナミュール市)(9月)
- ＊中国・邯鄲市学生訪問団受入(8月)
- ＊ドイツ・シュツットガルト市学生訪問団受入(10月)

## 【地域国際交流事業】

- ＊キッズ国際交流・国際理解講座(2月)

## 【国際交流ボランティア活動推進事業】

- ＊日本語指導ボランティア養成講座(6月)
- ＊日本語教授法講座(9月)
- ＊通訳ボランティア研修会(11月)
- ＊海外研修派遣団員の集い(協会25周年事業)(11月)
- ＊ボランティアの集い(3月)

## 【外国語基礎会話講座事業】

- ＊英語基礎会話講座(10月)
- ＊ポルトガル語基礎会話講座(10月)
- ＊ハンガール基礎会話講座(10月)
- ＊中国語基礎会話講座(1月)

## 【海外事情紹介事業】

- ＊海外研修派遣団員の報告会(11月)
- ＊多文化紹介講座(2月)

## 【民間国際交流助成事業】

- ＊民間国際交流団体助成(随時)

## 【国際相互理解事業】

- ＊事業記録写真等展示<海外紹介、事業紹介>(随時)
- ＊広報誌発行(9月、3月)
- ＊ホームページによる広報

## 【多文化共生事業】

- ＊外国人市民の日本語学習支援
  - ・ボランティアによるマンツーマン方式の日本語学習支援(通年)
  - ・中高校生による日本語教室(通年)
  - ・にほんごおしゃべりルーム(通年)
  - ・就学前児童の日本語学習指導教室<受託事業>(1~3月)
- ＊相談窓口開設
  - ・相談窓口開設<ポルトガル語、中国語、英語>(通年)
  - ・行政書士による行政手続き相談会(通年)
- ＊外国人市民のための和服体験(通年)
- ＊外国人市民のための浴衣体験(8月)
- ＊外国人市民のためのお神輿体験(10月)
- ＊ブラジル人子弟日本語学習支援事業
  - ・外国人児童・生徒放課後学習支援教室(通年)
  - ・日本語指導者派遣(通年)

## イ ン フ ォ ー ム セ ン タ ー

### <ボランティア募集>

公益財団法人大垣国際交流協会(OIEA)では、ホームステイ、日本文化紹介、通訳・翻訳、日本語指導、企画・運営などの各ボランティアを随時募集しております。

### <賛助会員募集>

OIEAでは国際交流に関心のある方、国際協力に参加したい人又OIEAの設立趣旨や活動をご理解のうえ、支援していただける賛助会員制度を設けています。個人会員と団体(法人)会員があり、ご賛同いただける方を広く募集しています。

年会費(1口)は、個人会員:3,000円、団体会員:10,000円です。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

## 大垣市内在住外国人の国籍別人数表

総数 4,384人(9月号との比較-150人) ※平成25年2月末現在

国籍	人数	9月号との比較	国籍	人数	9月号との比較	国籍	人数	9月号との比較
ブラジル	2,032	-143	ボリビア	5	0	パラグアイ	2	0
中国	1,248	-11	フランス	5	1	モンゴル	2	0
韓国又は朝鮮	398	-3	マレーシア	5	-3	トルコ	2	0
フィリピン	295	-2	ラオス	4	4	アフガニスタン	1	0
ペルー	151	3	メキシコ	4	0	ベナン	1	0
アメリカ	42	-5	ニュージーランド	4	0	アイルランド	1	0
ネパール	29	1	オーストラリア	3	0	コートジボワール	1	0
ベトナム	25	1	カナダ	3	0	ナイジェリア	1	1
インドネシア	24	2	イタリア	3	0	ロシア	1	1
タイ	18	-3	インド	3	0	スウェーデン	1	0
スリランカ	15	4	台湾	3	1	シンガポール	1	1
イギリス	9	1	エジプト	3	0	ウクライナ	1	0
バングラデシュ	7	0	アルゼンチン	2	0	無国籍	1	1
コロンビア	6	0	カンボジア	2	1	出生による経過滞留者	4	-2
ドミニカ共和国	6	-1	イラン	2	0			
パキスタン	6	1	オランダ	2	0			

## 編集後記

海外青年協力隊として、派遣されている方からお寄せいただいた原稿を読ませていただき、生活、風土、文化のまったく違う地で苦勞されながら、ご自分の任務を務められる姿に、敬意と称賛の感を持ちます。海外派遣学生の皆さんや、海外青年協力隊の方々と、世界各地で絆が結ばれていくことを感じ、フレンドリー76号の編集をいたしました。

# フレンドリー No.76

編集／公益財団法人 大垣国際交流協会 広報委員会

〒503-0911 大垣市室本町5丁目51番地 スイピアセンター学習館2階

TEL(0584)82-2311 FAX(0584)82-2314

http://www.i-oiea.jp/ [E-mail] oiea@mb.ginet.or.jp

発行／2013年3月

印刷／サンメッセ株式会社

